

第2号様式(その2)(第6条関係)

【継続事業(輸出入コンテナ貨物・移出入コンテナ貨物)】事業計画(実施状況報告)書

記入例(月次報告時)

申請者(補助事業者)名	株式会社〇〇〇〇	事業名	継続・輸出入コンテナ貨物事業
輸送貨物の品目	化学薬品等	転換前の利用港 注1	〇〇港

注1) 複数記入可。

前年度 利用実績 (TEU)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ①
	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
今年度 利用見込み (TEU)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ②
	20	20	20	20	20	20	20					20	240
今年度 利用実績 (TEU)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月					3月	合計 ③
	18	20	30	10	15	20						0	113
【任意】主たる物流拠点と 利用港の陸送距離 注2 単位:km		事業実施前の輸送距離						事業実施中の輸送距離				短縮距離 ④	
												0	

毎月の取扱量(TEU)を記入し、翌月10日までに提出してください。その際、B/L(Bill of Lading)、輸入貨物はA/N(Arrival Notice)も添付ください

注2) 事業実施前に複数の港を利用していた場合の「事業実施前の輸送距離」は、原則として、利用割合の最も多い港を利用したものと想定して記入して下さい。

増加量 (利用見込み)	②-①	120	TEU	増加量 (利用実績)	③-①	0	TEU
補助申請額 内訳 (利用見込み)	(②-①)のうち 1~300TEU × 10,000円	1,200,000	円	補助金請求額 内訳 (利用実績)	(③-①)のうち 1~300TEU × 10,000円	0	円
	(②-①)のうち 301~500TEU × 5,000円	0	円		(③-①)のうち 301~500TEU × 5,000円	0	円
	(②-①)のうち 501~1,000TEU × 2,000円	0	円		(③-①)のうち 501~1,000TEU × 2,000円	0	円
補助申請額 合計(利用見込み) ≤5,000,000円		1,200,000	円	補助金請求額 合計(利用実績) ≤5,000,000円		0	円
【任意】CO2排出量削減(抑制)予定量	(②-①) × コンテナ重量 × 短縮距離(④) × CO2排出量原単位 × 1/1,000,000 注3、注4					0.0	トン/年
【任意】CO2排出量削減(抑制)実績量	(③-①) × コンテナ重量 × 短縮距離(④) × CO2排出量原単位 × 1/1,000,000 注3、注4						トン/年

注3) 「コンテナ重量」は、「22t」として算出いたします。

注4) 「CO2排出量原単位」は、陸送(トラック)の利用を仮定し「173g-CO2/t/km」として算出いたします。

荷主企業名 注5	△△△△株式会社		

注5) 物流子会社にて申請を行う場合は、当該物流子会社が取扱う関連会社の企業名を全てご記入ください。

他社の依頼を受けて貨物を輸出入・移出入している商社等の申請者は、依頼を受けている企業名を全てご記入ください。

輸出入	船荷証券等に記載される ShipperまたはConsignee名 注6	〇〇〇〇LIMITED		
移出入	船積証明書等に記載される社名			

注6) 商社を利用して輸出入する場合で、ShipperまたはConsignee名が当該商社名となる場合は、当該商社のShipperまたはConsignee名もご記入ください。

輸出入	輸出貨物の仕向国名(揚地)	ベトナム		
	輸出貨物の仕出国名(積地)			
移出入	移出貨物の仕出地名(揚地)			
	移入貨物の仕向地名(積地)			

バンニングまたはデバンニングを行う施設の場所 (自社工場、自社物流センター、賃貸の倉庫、取引先工場等)	施設名	住所
		〇〇〇〇株式会社物流センター
	〇〇〇〇株式会社△△工場	△△県△△市△△町△丁目△-△